

日本国際政治学会 2013 年度研究大会 共通論題・部会プログラム

※下記プログラムは、8 月末段階の暫定的なものであり、確定版ではないことをあらかじめご了承ください。

10 月 25 日(金)

受付開始: 12:00

午後の部会 (13:00~15:30)

部会1 世界の新秩序とロシア国家のアイデンティティ

司会 袴田茂樹 (新潟県立大学)

報告 下斗米伸夫 (法政大学)

「プーチンⅡの政策と課題」

東郷和彦 (京都産業大学)

「世界史の潮流の下における、日ロのアイデンティティの形成」

河東哲夫 (早稲田大学)

「ロシアの世界認識の特異性——その歴史との関連において」

討論 横手慎二 (慶應義塾大学)

宇山智彦 (北海道大学)

部会2 変容する地域安全保障共同体比較——OSCE、ASEAN、SCO

司会 大芝亮 (一橋大学)

報告 首藤もと子 (筑波大学)

「ASEAN の規範の制度化とガヴァナンス」

湯浅剛 (防衛研究所)

「上海協力機構——テロ対処・領土保全・経済協力をめぐる論理と実践」

中内政貴 (大阪大学)

「OSCE の役割の変遷——欧州における多層的安全保障共同体の中で」

討論 宮脇昇 (立命館大学)

大平剛 (北九州市立大学)

部会3 冷戦後20年の日本とアジア

司会 高原明生 (東京大学)

報告 宮城大蔵 (上智大学)

「冷戦後 20 年の日本外交」

大庭三枝（東京理科大学）

「アジアにおける制度化の進展と地域ガバナンス」

井上正也（香川大学）

「冷戦後の日中関係 20 年——日本外交の視点から」

討論 李鍾元（早稲田大学）

渡辺紫乃（埼玉大学）

部会4 日中韓三ヵ国における国内政治と対外関係のリンケージ

司会 高木誠一郎（日本国際問題研究所）

報告 加茂具樹（慶應義塾大学）

「体制の生き残り戦略と政策決定過程——豊かな権威主義国家中国の場合」

信田智人（国際大学）

「尖閣国有化と国内政治」

玄大松（韓国国民大学）

「韓国の国内政治と対外政策のリンケージ——領土問題を中心に」

討論 中西寛（京都大学）

木宮正史（東京大学）

部会5 自由論題部会1 「日本外交の課題」

司会・討論 菅英輝（京都外国語大学）

報告 池上萬奈（慶應義塾大学）

「二つの石油危機と日本の資源外交——日米関係、多国間協調、産油国関係」

渡邊浩崇（大阪大学）

「宇宙開発政策大綱(1978年)への道——日本宇宙政策における自主開発と対米協力」

張雲（新潟大学）

「アメリカと日本のインテリ層の中国台頭への認識に関する比較」

庄司貴由（二松學舎大学）

「村山内閣と『人道的な国際救援活動』——ルワンダ難民救援活動参加問題と外務省」

討論 村上友章（立命館大学）

●分科会セッション A（15:45～17:15）別掲

●分科会セッション B（17:30～19:30）別掲

10月26日(土)

受付開始: 9:00

午前の部会 (9:30~12:00)

部会6 「平和のための原子力」の国際関係史

司会・討論 土屋由香 (愛媛大学)

報告 樋口敏広 (ウィスコンシン州立大学マディソン校)

「原子力平和利用と環境放射能汚染問題——『ポスト通常科学』状況下の国際関係」

黒崎輝 (福島大学)

「冷戦下の日本の原子力開発と物理学者、1952-1955年」

市川浩 (広島大学)

「“東側”の原子力—旧ソ連邦における“原子力平和利用”開始の国内的・対外的要因」

友次晋介 (名古屋短期大学)

「冷戦・脱植民地化と英国の対中東原子力協力」

討論 武田悠 (日本原子力研究開発機構)

部会7 構成主義の前衛——グローバル・ガバナンス論の新地平

司会 多湖淳 (神戸大学)

報告 三浦聡 (名古屋大学)

「グローバル・ガバナリング——国連による『責任ある経営教育原則』イニシアティブ」

和田洋典 (青山学院大学)

「経済・金融ガバナンスにおける規範的階層性——なぜ中国は従順か」

勝間田弘 (金沢大学)

「規範と国際ステータス——いつ途上国は先進国を真似るのか？」

討論 河野勝 (早稲田大学)

部会8 新たな経済発展パラダイムの模索と国家の役割

司会 古城佳子 (東京大学)

報告 遠矢浩規 (早稲田大学)

「知的財産と収穫逡増の開発戦略」

山田敦 (一橋大学)

「新たな経済発展パラダイムの模索と国家の役割——米国のケース」

安原毅（南山大学）

「メキシコの開発政策——NAFTA から国際金融危機へ」

討論 出岡直也（慶應義塾大学）

飯田敬輔（東京大学）

部会9 ラウンド・テーブル:日本の国際政治学を考える——研究者は政策とどうかかわるべきか

モデレーター 渡邊昭夫（平和・安全保障研究所）

パネリスト 緒方貞子（国際協力機構）

北岡伸一（国際大学）

星野俊也（大阪大学）

土山實男（青山学院大学）

部会10 自由論題部会2「国家の建設と市民社会」

司会・討論 羽場久美子（青山学院大学）

報告 中野亜里（大東文化大学）

「ベトナムの民主化——資源開発をめぐるガバナンスと市民の活動」

中村健史（防衛大学校）

「国家建設におけるコンディショナリティー・アプローチの有効性——ボスニア・ヘルツェゴ
ビナを事例に」

澁谷朋樹（法政大学）

「『第四の波』としての『アラブの春』——近年の民主化に関する一考察」

熊谷奈緒子（国際大学）

「アジア女性基金の批判的解明——存在論的安全からのアプローチ」

討論 星野英一（琉球大学）

部会11 中国の台頭とアメリカのリバランシング戦略——日韓の比較から【日韓合同部会】

（使用言語：日本語）

司会 李鎬鐵（韓国国際政治学会会長）

酒井啓子（日本国際政治学会理事長）

報告 朴栄濬（国防大学校）

「均衡と抑止の隔たり——アメリカのアジア再均衡政策に対する韓国と日本の対応
比較」

曹良鉉（国立外交院）

「東アジアのパワー・バランス変化と日本外交」

西野純也（慶應義塾大学）

「北東アジア国際秩序の変動と日韓関係」

討論 朴昶建（国民大学校）

●分科会セッション C（13:30～15:10）別掲

【共通論題】 日本の国際政治学を考える——学問のあり方と教育のあり方

15:20～18:10 4階 国際会議室

司会 植木(川勝)千可子（早稲田大学）

パネリスト 百瀬宏（津田塾大学）

「教学体験の回顧によせて」

竹中千春（立教大学）

「境界を越える国際政治学——ジェンダー、サバルタン、グローバル」

潘亮（筑波大学）

「日本の国際政治学の『グローバル化』——研究と教育の両面から」

宮下明聡（東京国際大学）

「理論の構築と日本の国際政治学教育——米国との比較から」

討論者 猪口孝（新潟県立大学）

土佐弘之（神戸大学）

総会（18:10～18:40）4階 国際会議室

懇親会（19:00～20:30）メインホール B

10月27日(日)

受付開始: 9:00

●分科会セッション D（9:30～11:00）別掲

●分科会セッション E（11:15～12:45）別掲

午後の部会（14:00～16:30）

部会12 オバマ政権の対外戦略——国際システムと内政

司会 山本吉宣(新潟県立大学)

報告 納家政嗣(上智大学)

「国際システムの変化とオバマ政権の対外政策」

神谷万丈(防衛大学校)

「オバマ政権の安全保障政策の展開と日本」

中山俊宏(青山学院大学)

「オバマ外交における内政要因の検証」

討論 梅本哲也(静岡県立大学)

部会13 東アジア——紛争の構図と平和の条件【市民公開講座を兼ねる】

司会 黒田俊郎(新潟県立大学)

報告 真水康樹(新潟大学)

「北京からのまなざしと東アジアの平和」

遠藤誠治(成蹊大学)

「沖縄からのまなざしと東アジアの平和」

佐渡紀子(広島修道大学)

「広島からのまなざしと東アジアの平和——核兵器の役割に着目して」

討論 石田淳(東京大学)

佐々木寛(新潟国際情報大学)

部会14 ヨーロッパのアジア・中東をみる眼

司会 鈴木均(新潟県立大学)

報告 小川浩之(東京大学)

「イギリス対外政策におけるアジア太平洋——マクミランのコモンウェルス歴訪(1958年)再考」

板橋拓己(成蹊大学)

「ドイツとイスラエルの『和解』——道義と権力政治のはざまで」

宮下雄一郎(松山大学)

「戦後フランス外交と日本、1945-1952年——第二次世界大戦の論理と冷戦の論理のはざまで」

討論 遠藤乾(北海道大学)

中村英俊(早稲田大学)

部会15 第二次大戦後の賠償問題と戦後秩序形成の新視角

司会 波多野澄雄（ハーバード大学）

報告 川喜田敦子（中央大学）

「西ドイツにおける賠償と復興」

浅野豊美（中京大学）

「脱植民地化をめぐる帝國的国際政治経済史としての賠償問題——重層的アジア経済協力レジームをめぐる日米アジア特殊関係の展開」

やまだあつし（名古屋市立大学）

「日華関係と賠償・経済協力——植民地人脈・物流の復活と米台日関係」

討論 井口治夫（名古屋大学）

中田瑞穂（明治学院大学）

部会16 多国間交渉の政治学

司会 赤根谷達雄（筑波大学）

報告 大矢根聡（同志社大学）

「WTO 交渉におけるイシュー・リンケージと規範リンケージ」

芝井清久（統計数理研究所）

「安全保障領域における多国間交渉の意義」

毛利勝彦（国際基督教大学）

「地球環境交渉の現在・過去・未来」

討論 鈴木基史（京都大学）

内記香子（大阪大学）